

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	瀬 長 清 (自民・無所属 連合)	1 土地開発公 社の健全化計 画について	(1) 経営健全化計画基本方針の概要を説明願 いたい (2) 国による財政支援策は、どんな内容か (3) 庁舎予定地に新庁舎を建設しない理由に ついて (4) 庁舎予定地は、公社から買い戻す財源とし て75%の起債を充てるとのことだが、民間 に貸付した賃貸料でその償還は可能か (5) 民間に貸付する場合の相手先は、どんな基 準や条件、貸付期間で選定するか伺う
		2 大型公共工 事の発注につ いて	(1) 城東小学校校舎建設工事及び上下水道局 庁舎建設工事の工事発注に当たっては、分離 分割発注及び市内に本社がある業者を優先 する方針であるか伺う (2) それぞれの工区、工種ごとに、何社が指名 されたか (3) このような方針は、久場川市営住宅建て替 え工事等、今後発注予定の工事にも同様に適 用されるか伺う (4) 一般競争入札又は指名競争入札の際に、最 低制限価格をどう設定しているか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 旧伝統工芸館について	伝統工芸館の跡利用に関しては、地元である小 禄地域の住民が利用できることが肝心だと思 うが、現在の進捗状況を聞かせていただきたい
		4 市保健センターについて	財政が厳しい中で、保健センターに関しては据 え置かれているが、今後どのような展開を考 えているのか、聞かせていただきたい
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 17 年 9 月 12 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	松 川 靖 (自民・無所属 連合)	1 石綿(アス ベスト)問題 について	(1) アスベスト問題について、那覇市においてどのように取り組んでいるか (2) アスベストによる健康被害が全国的な問題となっているが、本市の公共施設の内訳はどうなっているか (3) 公共施設のうち、アスベスト対策済みの施設、未対策施設の内訳はどうなっているか (4) 未対策の施設は、いつまでに、どのような対策をとるつもりか (5) 本市でも、これまでに、アスベストによる健康被害の事例があったか (6) アスベストは、断熱材や保温材、防音材など多様途に使用され、公共施設に限らず一般家庭の住宅等にも使用された可能性が指摘されている 問題が急に持ち上がったため、市民の間にも大きな不安が起きているが、市民からの疑問や不安を解消するため、相談窓口を市役所に設置する必要があると思うがどうか (7) 民間のアスベスト対策について、建築主はどう対応すればよいか
		2 浸水対策について	(1) 去る 6 月 14 日から 6 月 17 日の集中豪雨に伴う被害状況と、その原因について、当局はどのように認識しているか (2) 今回の被害に対し、当局としてどのような対策を講じていくことにしているか。また、これまでの取り組み状況はどうなっているか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 牧志・安里地区市街地再開発について	(1) 牧志・安里地区市街地再開発事業の概要について (2) 牧志・安里地区市街地再開発事業の推進に向けて、市当局はどのような取り組みを行ってきたのか (3) 牧志・安里地区市街地再開発事業については、平成18年度の国の概算要求に入っているのか
		4 若年者の雇用対策について	(1) どうして学卒労働市場は厳しくなっているのか。その原因として、どのようなことが考えられるか (2) 本県のフリーターは、どれくらいと推計されるか (3) フリーター等の非正規雇用者の割合は、どうなっているか。全国と比べてどうか。高い場合その理由はなぜか (4) フリーターの年収は、どれくらいと見込まれているのか (5) フリーターの20万人常用雇用化プランの内容と本市の対応について
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 17 年 9 月 12 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	渡久地 政 作 (自民・無所属 連合)	1 指定管理者 制度導入につ いて	(1) 一昨年、地方自治法が改正されて、従来の管理委託制度にかえて、指定管理者制度が導入できるようになった背景・理由は、どんなことか (2) ぶんかテンプス館が指定管理者制度を平成 16 年 10 月から導入しているが、今時点で指定管理者、利用者の反応はどうか。また、本市としての評価はどうか (3) 指定管理者制度の導入になじまない公共施設として、どのようなものがあるか (4) 指定管理者による公共施設は、施設を利用する市民にとって、どのようなメリットがあるか (5) 地方自治法では、改正後 3 年以内に対象となる公共施設について、市による直接管理か、指定管理者を導入するかの分別をしなければならないことになっているはずだが、本市の公共施設はいつまでに議会手続きを終える見通しか。またその結果、直接管理する施設、指定管理者を導入する施設の内訳は、どのようなになる見込みか
		2 新ごみ焼却 炉の稼動につ いて	(1) 待望の新ごみ焼却炉が、今年12月から試運転稼動するが、それに伴い、例えばプラスチック類がこれまでの「燃やさないごみ」から「燃やすごみ」に変わることになる。これに伴い、ごみ収集や処分の体制が大きく変わると思うが、その内容はどんなものか (2) 市民への周知を徹底しないと大きな混乱が予想されるが、広報体制は大丈夫か

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 新たな仕組みのごみ収集体制は、市民にとってどのようなメリット、デメリットがあるか (4) 現焼却炉は、いつの時点で停止し、その取り壊しのスケジュール及び費用はどうなるか
		3 路面電車の導入計画について	(1) 市長の公約中、国際通りへの路面電車の導入の実現について、計画はどこまで進んでいるのか (2) 導入を考えた時、路面電車の範囲はどこまでか。また、参考になるモデル地区の視察の予定はあるのか (3) 路面電車を走らせることで、中心市街地の活性化、発展、その他期待することは何か
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 17 年 9 月 12 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	與 儀 實 司 (自民・無所属 連合)	1 一般会計の 決算剰余金に ついて 2 私立学校教 育行政につい て	平成16年度一般会計決算の剰余金が約16億円発生している (1) 過去 2 ～ 3 年の決算の中で若干多いように思われるが、その要因は何か (2) 決算剰余金は毎年度、歳入歳出予算を執行した結果発生するもので、年度によって変動するものであるが、財政理論もしくは経験則的に、望ましい額についての指標があるのか (3) 平成16年度予算は、三位一体改革のあおりを受けて財政調整基金及び減債基金を約23億円取り崩して、予算をつくりあげた経緯がある。三位一体改革により、18年度から本格的な税源移譲が実施される中で、本市のような税収基盤の弱い自治体は大きな打撃を受けることが予想される また、財調、減債基金の現時点の残高も心もとない額であるので、18 年度予算編成に備えるためにも、この剰余金から補正財源を差し引いた金額を、二つの基金に積み増しするのが賢明な策と思うがどうか 今日まで、私立の学校教育が果たした役割は大変意義深いものがあると思う。特に最近のスポーツ等の活躍は沖縄県及び那覇市を内外に知らしめる要因ともなっている。しかし、最近マスコミ等で報じられているとおり少子化のあおりを受け、学校経営が厳しい現状がある まず 1 つ目に、那覇市に所在を置くところの学校は何校あるのか。これは沖縄全体の何％になるのか 2 つ目に、私学振興に対する那覇市の取り組みを問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 学校給食調理業務委託について	神原小学校において左記の件は平成15年 9 月 2 学期から実施されているが以下について問う (1) その後の経過報告(民間委託と市運営との違いも含む) (2) これからの実施計画 (3) 実施に伴う学校側(父母との交渉、話し合い)の状況 (4) 経費削減状況
		4 教育行政について	那覇市立学校適正配置基本方針について (1) これまでの経緯について (2) 学校適正配置を進める主旨、目的について (3) 今後の進め方について
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 17 年 9 月 12 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	桑 江 豊 (公 明 党)	1 「英語研究開発校」について 2 安心・安全な街づくりについて 3 コミュニティバスの運行について 4 障害者支援費の補正増について	(1) 本市の文部科学省指定「英語研究開発校」の状況はどのようなになっているのか (2) これまでの成果はどのようなものがあるのか (3) 3年間の文部科学省指定が本年度(17年度)で終了するが、次年度以降どのように考えているのか (4) 本県の「英語研究開発」に対する対応はどのような状況なのか (5) もし、国・県の補助金が付かなかった場合はどうするのか (6) 市長は2期目の公約でもある「英語教育の推進」をどのように進めていくのか (1) スクールガードリーダー(地域学校安全指導員)の配置へ向けての進捗状況を伺いたい (2) 郵便局と連携してパトロールの強化を図ったらどうか (1) 平成 17 年度「地域密着型コミュニティバス事業」調査費 520 万円の使途は (2) 小祿地域からの署名陳情(11,289人)に対する市長の感想は (3) 小祿地域における「コミュニティバス導入実証実験」実施の可能性は 一般会計補正予算(第4号)の中で、障害者支援費が約2億8千万円と多額の補正増となっているが、その背景にはどんな事情があるのか 【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 17 年 9 月 12 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	系 数 昌 洋 (公 明 党)	1 教育行政について	(1) 那覇市立学校適正配置基本方針（素案）について 9 月 1 日に教育委員会から示された基本方針の概要について 学校規模のメリット・デメリットについて 今後の進め方について パブリックコメントを実施しているが、どのように市民意見を集約・反映させるのか (2) 本市の特殊教育について 現状について（特殊学級数、幼児児童生徒の実態数） ヘルパーの派遣状況について（派遣の目的及び派遣の実態）
		2 交通行政について	ゆいレールが開業 2 周年を迎えた (1) 乗客数の推移及び今後の見通しについて (2) モノレール延長への期待が高まっているが、見通しはどうか
		3 雇用行政について	(1) 本市の失業率の現状について (2) 本市の雇用対策の取り組みと課題について
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長